

壁に木材や木箱を取り付けウォールシェルフが作れる、三角形フレームが新発売

暮らしづくりのパーツブランド「LABRICO(ラブリコ)」より新シリーズが発売

突っ張り棒を主力とする家庭向け収納用品の開発メーカーである平安伸銅工業株式会社(本社:大阪府大阪市、代表取締役:竹内 香予子)は、特別な道具や技術がなくても誰でも安全でカンタンに利用できる、暮らしづくりのパーツブランド「LABRICO(ラブリコ)」より、新シリーズ『トライアングルフレーム』を全国のホームセンターやDIY専門店などにて2019年4月上旬より発売予定です。



LABRICO(ラブリコ)シリーズ : <https://www.heianshindo.co.jp/labrico/>

トライアングルフレーム 商品ページ : <https://www.heianshindo.co.jp/labrico/series/triangle-frame/>

暮らしづくりのパーツブランド、LABRICO(ラブリコ)シリーズから新しいラインナップが登場しました。壁に木材を取り付けて、ウォールシェルフが作れる棚受けフレームです。ワンバイ材やパイン材などの集成材だけでなく、小さな木箱やワイン木箱などにも対応。好みの材質・サイズの木材を使って、オリジナルの棚が簡単にできあがります。付属の専用ピンを使えば石膏ボードにも取り付け可能です。

●部屋のアクセントになるミニマルなデザイン



無駄のないスッキリとしたインダストリアルなデザイン。棚板の上側にも下側にも取り付けられる形状なので、組み合わせでおしゃれな見せ方ができます。どんな部屋にも合わせやすいマットなブラックとホワイトの2色展開です。

●壁を大きく傷つけず、石膏ボードにも取り付け可能



石膏ボードの壁には専用ピン、木の壁にはねじで留めるだけなので、一人で設置も簡単です。壁を大きく傷つけずに、小さな穴でしっかりと固定できます。

●使い方が広がるサイズ展開



ホームセンターなどで手に入りやすい木材の規格に合わせた3サイズ。Sサイズは1×4材、Mサイズは1×6材、Lサイズは1×8材に対応。その他、パイン材などの集成材や木箱も取り付けられるので、好みや用途に合わせて活用できるシーンはさまざまです。

■製品情報(全てブラック・ホワイト 2色展開、オープン価格)[計 6 種]

- ・トライアングルフレーム S 商品サイズ(約):9×9×9cm 耐荷重(約):3kg
1×4材や幅約100mmの集成材、高さ9~10cm程度の小型の木箱に対応
- ・トライアングルフレーム M 商品サイズ(約):14×14×14cm 耐荷重(約):3kg
1×6材や幅約150mmの集成材、高さ13~15cm程度のワイン木箱に対応
- ・トライアングルフレーム L 商品サイズ(約):19×19×19cm 耐荷重(約):3kg
1×8材や幅約200mmの集成材、高さ18~20cm程度のワイン木箱に対応

■会社概要

商号: 平安伸銅工業株式会社 設立: 1977年(創業1952年) 資本金: 49百万円
本社住所: 〒550-0002 大阪府大阪市西区江戸堀1丁目22-17 西船場辰巳ビル4階
代表者: 代表取締役 竹内 香予子 WEBサイト: <http://www.heianshindo.co.jp/>

■本プレスリリースに関するお問い合わせ先

平安伸銅工業株式会社 広報 内藤 紗希(ないとう さき)

TEL: 06-6228-8986(代) FAX: 06-6147-7303 E-mail: naito-s@heianshindo.co.jp